

## 令和3年度第2回大船渡市地域公共交通会議 議事録

### 1 開催日時及び場所

○日時 令和3年12月27日(月) 午後1時30分～2時20分

○場所 大船渡市市民交流館カメラホール 1階多目的ホール

### 2 委員数 29名

### 3 出席者

○委員 24名

- ・山下 剛毅 (岩手県交通株式会社) 代理：小岩洋一
- ・伊藤 純 (岩手県バス協会)
- ・菅野 均 (岩手県タクシー協会気仙支部)
- ・佐々木 清隆 (岩手県交通労働組合大船渡支部)
- ・只野 翔 (大船渡市社会福祉協議会)
- ・岡崎 純也 (大船渡市PTA連合会)
- ・志田 恵子 (大船渡商工会議所)
- ・木村 久子 (大船渡市老人クラブ連合会)
- ・金野 律夫 (大船渡市地区公民館連絡協議会)
- ・小野寺 実 (東北運輸局岩手運輸支局)
- ・馬場 真也 (東北運輸局岩手運輸支局)
- ・小野 和栄 (南三陸沿岸国道事務所大船渡維持出張所) 代理：阿部千枝
- ・今野 善文 (大船渡地域振興センター地域振興課)
- ・菅原 和郎 (岩手県警察大船渡警察署) 代理：木村貴仁
- ・宇佐美 誠史 (岩手県立大学総合政策学部)
- ・宇野 宏 (東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社気仙沼BRT営業所)
- ・山蔭 康明 (三陸鉄道株式会社大船渡派出所)
- ・佐藤 李沙 (大船渡市観光物産協会)
- ・武田 英和 (大船渡市企画政策部) 代理：伊藤晴喜
- ・新沼 徹 (大船渡市協働まちづくり部) 代理：新沼優
- ・下田 牧子 (大船渡市市民生活部)
- ・金野 久志 (大船渡市保健福祉部) 代理：菊地正展
- ・阿部 博基 (大船渡市都市整備部)
- ・遠藤 和枝 (大船渡市教育委員会)

○事務局 (大船渡市商工港湾部企業立地港湾課) 4名

商工港湾部長：今野勝則、企業立地港湾課長：伊藤喜久雄

課長補佐：花崎誠、係長：今野宏

#### 4 議事の経過（協議内容等）

- (1) 開 会 今野部長の司会により進行する。
- (2) あいさつ

##### 「会長あいさつ」

令和3年度第2回大船渡市地域公共交通会議の開催にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、年末のお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

今年の8月に新型コロナウイルス感染症の新規感染が県内において急速に拡大し、岩手県独自の緊急事態宣言が発令されましたが、今日現在、県内では1カ月以上、新たな感染確認の発表はない状況が続いているものの、新たな変異株オミクロン株が流行の兆しを見せるなど、先行きが不透明な状況にあります。

また11月30日に公表された、令和2年国勢調査人口等基本集計結果によると、大船渡市の人口は34,728人となり、5年前と比較してマイナス3,330人となったところであり、確実に人口減少が進んでおり、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増しております。

そのような中、今年度、新たな公共交通計画の策定に向けて、まちづくりと連携した地域公共交通ネットワークの形成を図り、地域の輸送資源を含めた持続可能な交通体系の構築を目指すこととしており、本日は、事務局において取りまとめた公共交通計画案について委員の皆様にご協議いただき、忌憚のないご意見等いただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

- (3) 協 議（進行は会長）

##### 「大船渡市地域公共交通計画（案）について」

[事務局：花崎補佐より説明]（章毎に区切って説明）

##### 第1章 計画の概要について（P1～P4）

（質疑意見等なし）

##### 第2章 公共交通を取り巻く現状と課題について（P5～P35）

（質疑意見等なし）

##### 第3章 基本目標・基本方針等について（P36～P37）

（質疑意見等なし）

##### 第4章 基本方針ごとの施策について（P38～P47）

[小野寺委員]

第4章に絡む部分もあるのですが、今まで説明された第2章、第3章にも関連してるところもあるのですが、国で支援しております地域内フィーダー系統補助事業を活用して運行している路線がある場合は、地域公共交通計画の中に、関係する部分を具体的に記載することが求められております。先ほど事務局より説明があったとおり、岩手県交通さんの3系統がフィーダー補助を活用して運行している案件がございますので、補助路線が決まっている部分を具体的に書いていただく必要があります。計画案を拝見させていただいたところ、若干

説明が不足しているところがございますので、引き続き事務局と連絡を取り合いながら修正をさせていただきたいと思っておりますので、委員の皆さんにもご了承いただければと思います。場合によっては、第4章のところでお話させていただきましたが、第2章、第3章にも表現の修正などが入る箇所もありますので、併せてご了承いただければと思います。私からは以上です。

[事務局：今野係長]

ありがとうございました。地域内フィーダー補助に関しての記載の表現や不足している部分については、事務局と岩手運輸支局と内容を調整して追加修正していきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

[伊藤委員]

指標値のところがありますが、指標の数値の説明があるところはあるのですが、38ページの交通事業者間による改善件数の目標値の9件になるためには何が必要なのかという部分をもう少し説明が必要なのではないかと思っております。全体的に一般の人が見ても分かりやすいような指標値にするような工夫が必要ではないかと思っております。

[事務局：今野係長]

ご意見ありがとうございました。指標については、誰が見ても分かりやすいような説明を加えさせていただきたいと思っておりますし、38ページの交通事業者間による改善件数につきましては、市と運行事業者との間で会議の場を設けるなどして、その中でどのような改善方法が望ましいのかなど話し合いの場が必要となってくると思っておりますので、事務局で事業者間との調整を図っていきたくと考えております。

(その他、質疑意見等なし)

## **第5章 施策・取組実施体制と役割について (P48～P50)**

(質疑意見等なし)

その他、全体を通して皆さんから何かございませんでしょうか。

(意見等なし) ⇒拍手をもって原案のとおり承認

### **「その他について」**

(意見等なし)

～金野会長は、ここで議長の任を終了～

#### (4) その他 事務局：今野部長

その他皆様から何かございませんでしょうか。

[事務局：今野係長]

今後のスケジュールについてですが、本日出された意見等を計画に反映させ、2月中にパブリックコメントを実施し、その内容も盛り込んだうえで、3月に交通会議を開催し、最終的に交通計画を決定させていただきたいと考えております。開催時期が決まりましたら委員の皆様へ改めてご案内いたしますのでよろしく願いいたします。

また、国庫補助の地域内フィーダー系統確保維持計画に係る1次評価を1月中に実施しなけ

ればならないため、書面決議により委員の皆様へお諮りしたいと考えておりますのでよろしく  
お願いいたします。

(その他特になし)

(5) 閉 会 午後 2 時 20 分閉会